

2014年12月1日

デルタ航空、成田空港に「成田テクニカルオペレーションセンター」をオープン

【東京、2014年12月1日】— デルタ航空(NYSE:DAL)は本日、成田国際空港整備地区に位置する広さ1万3,000平方メートルの整備用ハンガー(格納庫)に、「成田テクニカルオペレーションセンター」をオープンしました。米国の航空会社で成田空港にハンガー施設を保有するのは、デルタ航空が初めてとなります。

「成田テクニカルオペレーションセンター」には、太平洋路線で使用している機材(ボーイング 747-400 型機、777 型機、767 型機、757 型機、エアバス 330 型機など)の定期整備作業を行うのに十分なスペースがあります。また、そのスペースを有効活用するため、太平洋路線の運航支援を行う「成田コントロールセンター」を含め、これまで空港内の複数の建物に分散していたオフィスの一部を移転し、本日業務を開始しました。

デルタ・テックオプスの整備担当副社長、リー・ゴセット(Lee Gossett)は、本日開催された開設記念式典で、次のように述べました。「新しいハンガー施設は、成田空港での整備能力を高め、優秀な整備スタッフに作業しやすい環境を提供します。私たちは常に、より効率的かつ効果的な定期点検および不定期整備を行うことを目指しており、この施設により、アジア太平洋地域におけるデルタ便の運航とお客様のニーズにより柔軟に対応できるようになります。」

成田空港には、米国外で最大規模の100名を超える整備専門スタッフが勤務し、デルタ航空機の整備はもちろん、他航空会社の機材整備を請け負っています。

デルタ航空の整備部門、デルタ・テックオプス(Delta TechOps)について

デルタ・テックオプス(Delta TechOps)は、北米最大の整備、修理、オーバーホール(MRO)のプロバイダーであり、クオリティの高いサービスとコスト管理で高い評価を得ています。デルタ航空が保有する700機を超える機材の整備に加え、世界中の150社以上の航空会社向けに、エンジン、コンポーネント、ハンガーおよびラインメンテナンスをはじめとする高度な技術を専門に提供しています。デルタ・テックオプスは9,600名を超える整備専門スタッフを擁し、70年以上の実績を誇る、世界で最も豊富な経験を持つプロバイダーのひとつです。なお、国土交通省は、航空法第20条第2項に基づき、デルタ・テックオプスを第192認定事業場に認定しています。Delta TechOpsの詳細については deltatechops.com (英語)をご覧ください

デルタ航空について

デルタ航空は年間約1億6,500万人の搭乗者数と広範なネットワークを持つ航空会社です。米国の航空業界誌エア・トランスポート・ワールド(ATW)誌により、2014年の「エアライン・オブ・ザ・イヤー(2014 Airline of the Year)」に選出されたほか、フォーチュン誌の「2014年世界で最も賞賛される企業リスト」の航空業界部門(2014 World's Most Admired Companies Airline Industry List)において、4年間で3度目の1位を獲得し、「世界で最も賞賛される企業」トップ50社にも選ばれました。デルタ航空およびデルタ・コネクションは、世界59カ国、319都市に向けてフライトを運航しています。米国ジョージア州アトランタに本社を置き、世界で8万人近い従業員を擁し、700機以上の主要機材を運航しています。航空連合(アライアンス)「スカイチーム」の創立メンバーであり、大西洋路線においてはエールフランス-KLM、アリタリア-イタリア航空、およびヴァージン アトランティック航空と共同事業を展開しています。アトランタ、ボストン、デトロイト、ロサンゼルス、ミネアポリス/セントポール、ニューヨーク(ラガーディアおよびJFK)、ソルトレイクシティ、シアトル、アムステルダム、パリ(シャルルドゴール)、東京(成田)をハブ空港および主要マーケットと位置づけ、提携航空会社と合わせて一日に1万5,000便以上のフライトを運航しています。機内および空港での顧客エクスペリエンスの向上を目指し、空港施設や機内プロダクトの改善、サービス向上とテクノロジー導入に数十億ドルを投資しています。詳しくはホームページ delta.com をご覧ください。

添付: 開設式典写真(清祓式およびテープカット)

<報道関係者お問い合わせ先>

デルタ航空太平洋地区広報部 岡田 / 松元

e-mail: corpcommjapan@delta.com

日本語ニュースルーム <http://delta.jp.mediaroom.com/>

2014年12月1日 成田テクニカルオペレーションセンター開設記念式典



テープカット参加者 写真左より、デルタ・テックオプス アジア・太平洋地区 整備本部長 デーブ・ハム、
デルタ・テックオプス インベントリー統括本部長、デール・ブルーベイカー、
デルタ・テックオプス 整備担当副社長、リー・ゴセット、
成田国際空港株式会社 代表取締役副社長 深谷 憲一様、
株式会社トップトラベルサービス 代表取締役社長 河村 憲治様、
デルタ航空 日本支社長 森本 大
* 両サイドはデルタ航空客室乗務員

